

日本共産党 厚木市議員団ニュース

2013年 5月① 452号

議員団HP <http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp/>

今週の活動から



議員団ニュースをつくる釘丸久子議員(上)。今号は、市議会議会報告会のキャンペーンや村回活動の合間に作りました。作業はほとんど夜、それから印刷です。



さがみ縦貫道開通後、トンネル上の空き地の活用など住民から要望を聴きながら地域を回っています。(下: 栗山香代子議員)

厚木市議会の第3回議会報告会 公民館など4会場で実施

厚木市議会 第3回議会報告会

日程	時間	会場	担当議員
5月16日 (木)	午後7時～ 8時30分	相川公民館 集会室	釘丸久子・内川由喜子・瀧口慎太郎・高田浩・神子雅人・川口仁・太田洋
5月17日 (金)	午後7時～ 8時30分	シティプラザ5階 ヤングコミュニティ センター大会議室	栗山香代子・古川環・松本樹影・難波達哉・遠藤浩一・沼田幸一・小島一郎
5月19日 (日)	午前10時～ 11時30分	依知北公民館 集会室1・2	井上武・名切文梨・渡辺貞雄・井上敏夫・松前進・松田則康・田上祥子
5月25日 (土)	午後7時～ 8時30分	愛甲公民館 集会室・展示室	泉修・奈良握・越智一久・寺岡まゆみ・石井芳隆・石井恒雄・徳間和男

報告はわかりやすい言葉で
意見交換の時間を多く

厚木市議会では議会改革の一環として、開かれた議会を目指して議会報告会を実施してきました。前2回は28人の議員を4グループに分け、2グループが一緒に行ってきた。会場は荻野運動公園、文化会館、勤労福祉センター、ぼうさいの丘公園会議室と場所を変え、実施の曜日や時間帯を昼・夜

と変更したりと、試行錯誤してきました。その後、各会派から意見・反省が出されました。天候・場所により参加者数が変化しました。ぼうさいの丘は交通の便、駐車場からの移動に課題があった。議員の期数に関係なく全ての役割を分担すべき。意見交換の時間を多く、テーマを決めて行う。わかりやすい文面、言葉で報告・説明すべき。

・報告内容をきちんと伝えるための工夫した資料作りが必要。
・市民の関心のある事業や、市民とともに意見交換のできる形で。
・2回目は報告内容を統一できた。しかし、面

4会場 各7人の議員で運営

厚木市議会全体での第3回議会報告会が、5月16日から始まりです。

意見・反省をもとに、今年の第3回議会報告会では、市内の東西南北、公民館を中心とした4会場で行います。駐車場が少ないので、バスなどでの参加をお願いします。今回は4グループに分け、1グループ7人でそれぞれの会場に責任をもちます。報告会では、平成25年度予算審議、厚木市議会の議会改革の取り組みなどの報告をし、その後会場のみなさんの意見・質問などを聴きます。

あたり前

小野 幸恵

あたり前って何？
今がある事？
明日がある事？
生きる事？
朝、昼、晩、毎日、食事ができる事？
今、皆あたり前のように生きて、飲み食いして、明日が来ると思っている。
生きる事や明日がある事は奇跡に等しいからあたり前を当たり前だと思ってしまう。逆に当たり前を当たり前だと思わないでほしい。このご時世人間いつ死ぬか分からないからこそ、あたり前を当たり前と思わないでほしいから。

3回にわたって厚木在住の小野幸恵さんの詩を紹介してきました。高校生の時、文芸コンクールに入賞した詩です。

「思い出さぬ」「便利」「あたり前」どれも現在の社会を反映しています。いじめ、消費型社会、平和、原発、災害復興……読み手によっていくらでも膨らんでいく世界ではないでしょうか。